



2026

9月
第242号

令和8年9月5日発行

西海市社協だより
Saikai City of Welfare with Scrum

小さな手が紡ぐ、夢中のカタチ



切り絵制作に集中する子ども達
(なかやま学童クラブ:西彼地区)

関連記事
P6



西海市社会福祉協議会

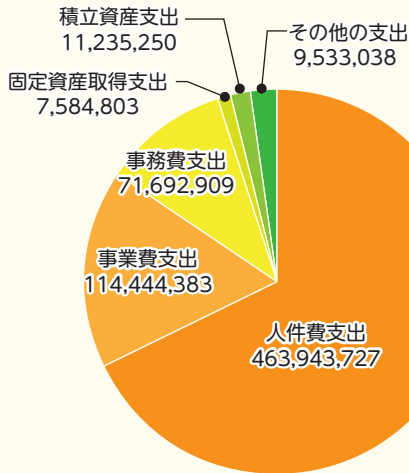
令和7年度

社協の 決算・ 事業報告

市民の皆さまのご協力で

令和7年度は、第3期
西海市地域福祉活動計画
の最終年度となり、5年
間の活動内容の総合的な
評価を行いました。
地域福祉連絡会は延べ
104ヶ所で開催し、様々な
事業を通して地域福祉の
推進を図るとともに、法
人全体の経営安定化に向
けて取り組みました。
住み慣れた地域で誰も
が支え合いながら、「安
心して暮らせるまち」の
実現に向け、関係機関や
団体、ボランティア、市
民の皆さまのご協力をい
ただきながら事業を展開
しました。

支出 6億7,843万4,110円

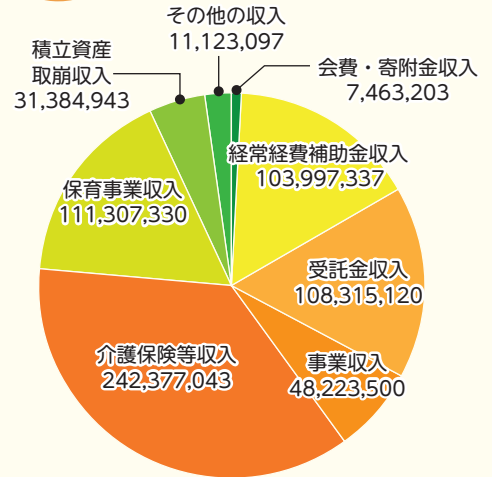


社協のお金って
こんな風に
使われてるんだね!



(単位：円)

収入 6億6,419万1,573円



令和7年度の主な活動内容

●地域福祉活動

- ・第3期地域福祉活動計画の推進・評価
- ・第4期地域福祉活動計画策定(令和8年度～令和12年度)
- ・福祉推進員の活動支援
- ・ひきこもりの方やヤングケアラーの把握と支援
- ・社協配食サービス事業
- ・無料法律相談など福祉総合相談
- ・イベント等用品、チャイルドシート等貸与事業
- ・福祉出前講座
- ・共同募金地域配分金事業
- ・交流、ふれあい事業
- ・福祉施設との連携・強化
- ・広報紙の発行、ホームページ運営、SNS発信

●ボランティア活動の推進

- ・ボランティアセンターの機能強化
- ・福祉体験学習や、ボランティア協力校助成事業による福祉教育の推進
- ・災害に備えた取り組み

●相談支援・権利擁護

- ・総合相談の強化
- ・生活支援体制整備事業に係る第2層生活支援コーディネーター業務
- ・介護機器相談・貸与業務
- ・生活困窮者自立相談支援事業
- ・生活困窮者家計改善支援事業
- ・緊急食料品支援事業
- ・福祉資金貸付事業
- ・日常生活自立支援事業

- ・高齢者福祉サービス事業調査

●介護保険事業等

●横瀬保育所の経営

●受託事業

- ・指定管理事業(西彼保健福祉センター、大島児童館など指定管理施設の管理・運営)
- ・ファミリー・サポート・センター事業
- ・地域支援事業(配食サービス)、外出支援サービス事業や介護予防・日常生活支援総合事業(通所型)など

●団体支援

- ・福祉団体活動や福祉施設連絡協議会への支援

用語の説明

- ▼会費・寄附金収入
社協会費及び香典返し、一般寄付
- ▼経常経費補助金収入
西海市からの社協運営費補助金、共同募金配分金
- ▼受託金収入
西海市・県社協からの受託事業、指定管理事業の運営費
- ▼事業収入
配食事業の利用料他
- ▼介護保険等収入
介護保険サービス等の介護報酬、利用料他
- ▼保育事業収入
横瀬保育所の委託費等
- ▼人件費支出
役員に係る人件費
- ▼事業費支出
事業に直接係る経費(例…車両維持費、配食材料費等)
- ▼事務費支出
事務に係る経費(例…通信費、事務用品等)
- ▼固定資産取得支出
器具及び備品取得費他

限られた予算で市民の声に
令和7年度の収支決算額は、
収入は約6億6千4百19万
円、支出は約6億7千8百
43万円となりました。
福祉を取り巻く厳しい経営
環境の中、経費削減に努め、
限られた財源の中で、市民の
皆さまの声にこたえられるよう、
さまざまな地域福祉活動を展
開しました。

赤い羽根共同募金

運動期間

10月1日～3月31日

まちの福祉活動を支える共同募金にご協力ください

10月1日から6ヶ月間、赤い羽根共同募金運動が全国一斉に始まります。

共同募金は地域の高齢者や障がいのある方、子ども達への福祉の活動を支えるための募金です。また、長崎県共同募金会で募金の一部を積み立て、災害時の災害ボランティアセンターの運営など被災者支援にも役立てられます。



優しい気持ちをありがとうございます
(昨年の街頭募金の様子 西海地区)

共同募金のしくみ

西海市で集まった募金の約7割は、翌年度、西海市の地域福祉活動に活用されます。

募金に協力

- ▶ 各家庭で
- ▶ 企業や事業所で
- ▶ 学校で
- ▶ 街かどや店頭の募金箱へ
- ▶ チャリティーイベントで

県内の高齢者や障がい者の支援、子ども向け施設の整備、地域のボランティア活動等に役立てられています。

長崎県共同募金会へ全額送金

翌年度に助成

県内の福祉施設・ボランティア等に
約3割

西海市の福祉活動に約7割



西海市社協に助成されたお金は こんな活動に使われています

高齢者や障がいをお持ちの方の福祉のために



パラスポーツ・eスポーツ等
を通じた交流会の様子

ボランティア活動の支援や福祉教育のために



福祉体験学習の様子
(西海東小学校)

福祉について知っていただくために

- ・社協だよりの発行等

地域の福祉活動の推進のために

- ・物品の貸し出し等

あなたの町の募金は、
あなたの町のために
使われています

皆さまの温かい心が
地域の子ども達や高齢
者、障がいのある方の
生活を支えます。

ご家庭や職場、街か
どなど様々な方たちで、
皆さまのご理解ご協力
をお願いいたします。

赤い羽根 チャリティーイベント募金 参加者募集

楽しみながら
募金ができる♡

チャリティー釣り大会

11月1日(日) 受付6:30
場 所: 崎戸町トンボ公園付近
参加費: 1人1,000円

チャリティーパークゴルフ大会

10月4日(日) 受付8:30
場 所: 大島パークゴルフ場
参加費: 1人1,500円

ぎゅぎゅっと! 西海フェス

11月8日(日) 9:30開始予定
場 所: 大瀬戸総合運動公園
社協ブースでお待ちしております!

チャリティーボウリング大会

10月23日(金) 受付19:00
場 所: パラダイスボウル
参加費: 1人2,500円(4人1チーム)

チャリティーイベントは、参加費が募金になります。お気軽にご参加ください。
参加申込やお問い合わせは、長崎県共同募金会西海市支会(西海市社協)および各支所までお願いします。

【お問合せ】

長崎県共同募金会西海市支会
電話: 29-4081 (西海市社協)

みんなで築こう 健康長寿と地域共生社会



【老人の日】 9月15日
【老人週間】 9/15～21日
【敬老の日】 9月の第3月曜日に祝われる国民の祝日

9月の第3月曜日は「敬老の日」。長年にわたり社会を支えてきた方の長寿を祝う日です。

また、9月15日の「老人の日」から21日までの1週間を「老人週間」と定め、社会の礎を築いた高齢者に感謝の気持ちを表す催しが各地で行われます。

「老人の日」・「老人週間」って
どうしてできたの？

昭和22年に兵庫県野間谷村（現・多可町）で、終戦後の高齢者を励ます敬老行事が始まりました。この取り組みが全国に広がり、昭和26年には中央社会福祉協議会（現・全社協）が全国運動として提唱しました。

9月15日を「としよりの日」、21日までを運動週間と定め、老人福祉への理解や高齢者の社会参加を促す活動がスタートしました。

この「としよりの日」が、昭和41年に国民の祝日「敬老の日」へと発展します。

社協の歴史とも深く関わるこの期間は、単に長寿を祝うだけでなく、誰もが安心して暮らせる地域共生社会に向け、支え合いの輪を広げる大切な啓発期間となっています。

お年寄りが元気でいると、町も活気に溢れます。住み慣れた地域で支え合いながら、いきいきと年輪を重ねた方々をご紹介します。

地域の温もり、
私の元気！

私の元気！

昭和14年、西海町水浦地区で生まれた浜崎富士子さん（87歳）。ご主人とは職場結婚だったそうで、一男二女に恵まれ、孫は8人、ひ孫も2人、部屋に飾られた



ぱつと花が咲いたような
笑顔が素敵です

歳体操やサロン、グラウンドゴルフと地域の友人から声を掛けてもらって参加しているそうで、「みんなと会えるのが楽しみ、良い人ばかりで助け

合って暮らせている」と、地域への感謝を語られました。

毎朝仏壇に手を合わせ、ご主人に語り掛けるのが日課。「寂しいけど、地域との繋がりが自分を元気にしてくれる」と、微笑んだ顔は向日葵の花のようでした。



孫8人は宝物と昔と今の
写真を見せてくれました

海、景色、人、
江島のすべてが好き



結婚57年目、仲良い秘訣は「愛やね」と初市さん

山下初市さん（79歳）と、テシ子さん（79歳）夫婦は江島生まれの、江島育ち。学年は初市さんが一つ上、当時は小中全校生徒280人ほどいたそうです。

若い頃は漁師だった初市さん。伊勢エビ漁をテシ子さんも手伝い、夫婦共に日々忙しかったと懐かしそうに語られました。

今はのんびりと畑で野菜作りが趣味だというテシ子さん。初市さんは、盆や正月に子ども達や、孫に会えることがとても楽しみだそうです。孫は宝だと笑顔。



2人が愛してやまない江島の風景

若い頃はソフトボールをし、地区の試合もあつて、集まりも活発だったため、よく飲み会をしていたそうです。テシ子さんも婦人会で料理を作ったり忙しかった当時に目を細めました。

江島が大好きだと語るお二人の優しい時間が今日も流れています。

はじける笑顔
西彼地区ひとり暮らしの集い

7/17

西彼地区民生委員児童委員協議会と社協西彼支所合同で、今年も賑やかに、西彼地区ひとり暮らしの集いが開催されました。

まず、西海市消費生活セ

ンターから「だまされるのは188（いやや）」と、題して詐欺の被害にあわないように注意喚起の呼びかけがあり、参加者は「騙されないように気を付けなければ」と、気を引き締められたようでした。

続いて、お待ちかねの余興がスタート。歌や踊りも盛り沢山で、出演者は参加者に少しでも楽しんでもらおうと、ステージから笑顔

を届けていました。

西彼地区民生委員児童委員協議会の横山義子会長は、「昨年12月の任期満了で委員が16人交代し、今回スムーズに開催できるか不安だったが、参加者の皆さまの楽しそうな顔を見て安心した」と、笑顔で会場を後にする参加者を見送っていました。

来年もまた、元気で皆さまの参加をお待ちしています！



西峰会が踊るマツケンサンバで会場がひとつに



1番にビンゴできてうれしか〜!

ビンゴの賞品を受け取り
笑顔の富永 けさ代さん

知る体験 育む思いやり

福祉体験学習で高齢者疑似体験

高齢者にとって、当たり前にある日常生活のちょっとした大変なこと。「知る」ことから始まる優しさ、疑似体験で育んだ子ども達の思いやりが地域の未来を支えます。

7月2日、大串小学校6年生19人が高齢者疑似体験を行いました。

装具をつけて校舎内を歩く体験では、腰が曲がり視界も悪く普段通りに歩けず「疲れる〜腰が痛い」と、途中でひと休みする姿も。



できない事は「手伝って」と、言うことも大切です（大串小学校）



なかなか摘めなくて悪戦苦闘中
（時和特別支援学校西彼杵分校高等部）

体育館では、いろいろな生活面を高齢者の身体ではどの様に感じるのかを体験。買い物や洗濯物を干したり畳んだりするだけでも四苦八苦の子ども達でした。

7月7日、時和特別支援学校西彼杵分校高等部3年生3人が福祉体験学習を行いました。車いす介助の体験やアイマスクを着けて目が不自由な方が歩行する時

の怖さや、それを介助する方法を体験しました。高齢者疑似体験では動作を制限された状態でシャツのボタンを開け閉めしたり、箸でビーズを摘んで隣の皿へ移したりと、高齢者になりきり体験。

相手の気持ちになって考え、思いやり助け合うことの大切さを改めて心にとめる時間になりました。



重い荷物を持つのも腰が曲がってるので大変そう（大串小学校）





頭をフル回転させて勝負中

なかやま学童クラブ

子ども達の 夏休み 2026

夏の暑さにも負けず、元気に過ごす子ども達の思い出をお届けします。

8月5日は「切り絵教室」が初めて行われました。この日は、「海の生き物を切り絵で作ろう」と題して、子ども達に



みんな黙々と集中！



切り絵作家で講師の山口美登志さん（西海市文化協会所属）を囲んで記念写真

7月29日、西彼地区のなかやま学童クラブでは「チョンカ教室」が行われました。チョンカとは、東南アジアで親しまれている伝統的なボードゲームです。子ども達は、手慣れた様子で玉を穴に落としていき、カチャカチャと心地よい音が部屋中に響いていました。

楽しかった夏の思い出を胸に、2学期も元気に頑張つてね！

イルカとウミガメの型紙が配られ、2色の画用紙から好きな色を選んで2枚を重ね、型紙の白い部分をデザインカッターで切り抜いていきます。意外と力が要る作業にみんな悪戦苦闘。切り抜いた画用紙を台紙に張り、サインを書き額縁に入れて完成させました。



サマーボランティアキャンペーン 音訳ボランティアに挑戦!!

8月3日、音訳ボランティアやまびこで、宮下義健さん（西海小6年生）と、弟の豊史さん（同4年生）親子がボランティア活動に参加。



緊張もみられず、笑顔ですらすら原稿を読めました

は、「自分の個性を人の役に立てる様にこれからも頑張つて」と、エールを送りました。



サマーボランティアキャンペーン 街頭募金活動に光る汗!!



笑顔で募金活動を頑張ってくれました！

大崎高校野球部は、全国高等学校野球選手権長崎大会の決勝で接戦の末に

惜敗。準優勝となり甲子園出場こそ逃したものの、地元の熱い声援を受け見事な成績を残しました。8月10日、選手達は地元開催の「さきと納涼花火大会」でサマーボランティアに参加。募金活動で爽やかな汗を流し、地域の応援へ感謝の思いを届けました。

社協が提供する 各種サービスの紹介 (介護保険事業)

今号より3回に分けて社協が提供する介護保険サービスをご紹介します。第1回は通所介護事業（デイサービス）。社協には、江島・平島を含め6ヶ所のデイサービスセンターがあります。今回は、おおさきデイサービスセンターと、おおせとデイサービスセンターをご紹介します。この2ヶ所は地域密着型通所介護として運営しており、半年に1回、地域の方が参加する「運営推進会議」を開催し、地域に寄り添った運営を目指しています。

おおせとデイサービスセンター

「おおせとデイサービスセンター」は、のんびりとした田園風景が美しい、大瀬戸町多良地区にあり、大瀬戸町全域と西海町の一部（七釜・中浦地区）の方が通われています。

おおせとデイサービスセンターには、国家資格である「あん摩マッサージ指圧師免許」をもった職員



気持ちよさそうです～

がおり、希望する利用者の皆さまの体を気持ちよくほぐしてくれます。利用者の山道イチさん（101才）は、午後のゲーム「スカットボール」で3位になり、上手でしたねと伝えると「そうかね～」と照れておられました。

おおさきデイサービスセンター



午後の体操の様子

「おおさきデイサービスセンター」は、海風の心地よい崎戸町浅間地区にあり、崎戸町（江島・平島除く）唯一の介護保険サービス事業所で、大島・崎戸地区の方が通われています。

この日は体操の後、輪投げゲームをして笑顔あふれる時間を過ごされていました。大島・崎戸地区で要介護認定を受けられている方で、デイサービスをご検討中でしたら、おおさきデイサービスセンターに通われてみませんか？

有料広告

<見積無料>

仏壇・仏具の販売・製作・修理・移設・処分など、お気軽にご相談ください。

池田仏具店

西海市西海町七釜郷567-29

電話・FAX 0959-33-2123



お困りではありませんか？
法律問題
ご相談ください
 要予約

相談無料

借金や離婚、土地、遺産相続など法律上のことでお困りではありませんか。暮らしの困りごとを解決するため、弁護士がご相談に応じます。※状況によっては、リモートでの相談となります。

◆ **10月15日(木)** 相談時間 13時～17時
 場所：西海市社協 崎戸支所
 崎戸町蛸浦郷 1393 番地 15

◆ **11月19日(木)** 相談時間 13時～17時
 場所：西海総合福祉センター
 西海町黒口郷 1477 番地 1

予約先
西海市社会福祉協議会
電話 29-4081



**生活や仕事のことで困ったときは
 ひとりで悩まずご相談ください**

生活のこと

- 収入が不安定で生活費のやりくり困っている
- 借金や滞納金が多くてどうしたらいいかわからない

仕事のこと

- 仕事をしたいがなかなか決まらない
- 仕事が長続きしない
- 失業した

相談室直通電話 **相談無料** **秘密厳守**
☎080-6557-9533

西海市生活支援相談室 (社協大瀬戸支所内)
 西海市大瀬戸町瀬戸板浦郷 920 番地 12
 相談日：月曜日～金曜日 (8:30～17:30)
 E-mail:soudan@shakyo-saikai.jp



お知らせ **社協理事・評議員交代のお知らせ**

このほど、社協の理事及び評議員の交代がありましたのでご報告いたします。
 (敬称略)

【理事】
峯 英樹 (西海市行政区長連絡協議会長)
浅山 康成 (行政：西海市保健福祉部長)
 ※任期：令和8年6月28日～令和8年度会計に関する定時評議員会終結時まで

【評議員】
山口 利継 (西海市人権擁護委員代表)
 ※任期：令和8年6月17日～令和10年度会計に関する定時評議員会終結時まで

以上、ご報告をさせていただきます。今後ともよろしくお願い申し上げます。

ご寄付・お礼

○ 6 / 16 / 8 / 15 受付分

社会福祉事業資金として次の方々から心温まる善意の寄付をいただきました。地域福祉活動などに大切に活用させていただきます。

皆さまのご厚情に心から感謝申し上げます。

なお、本会への寄付金は税額控除の対象となります。

▽ 忌明寄付

西海町

- ◆ 平瀬順子様 (故 光信様)

大島町

- ◆ 匿名希望

大瀬戸町

- ◆ 上野房江様 (故 勉様)
- ◆ 楠本一正様 (故 ツイ様)
- ◆ 白石孝次様 (故 澤子様)
- ◆ 匿名希望

▽ 一般寄付

崎戸町

- ◆ 匿名希望

編集後記

今年も暑かった夏。皆さまは「夏の思い出」何かできましたか？

私の夏の思い出は、母の喜寿祝いに家族で佐賀へ出かけたことです。猛暑で汗だくになりながら観光しましたが、最後は温泉で汗を流し、両親の喜ぶ顔も見ることができたので、良い思い出になりました。たくさん写真も撮れて大満足！

まだまだ残暑厳しい折、体調管理に気を付けて、皆さま笑顔で楽しく過ごしてくださいね。

(K)